FINSUSTEM

ISHINOHARA しのはらアレスサービス株式会社

予防保全対応 PIII SUSTEM

- 日常点検では確認できない箇所を重点的に 監視し、プレス機械の「見える化」を行い ます。
- ・傾向値監視に必要な各種の専用センサを取 り付け改造致します。
- ・「警告」「非常停止」などのしきい値の設定は、当社の45年間のメンテナンス実績に基づいて決めています。
- 数値管理により不具合の兆候を察知することで、予防保全が可能となります。
- ・故障前に修理計画を経てることが可能となり、生産計画をコントロールできます。





トラブル "後" 対応からトラブル "飾" 対応へ

予防保全型 FIII 545TEIT



既存設備の予防保全を実現 お客様のプレスの「見える化」を行います!

故障機対応から故障的対応への体質改善 生産停止期間の削減と計画メンテナンスをサポート[

豊富なノウハウと修理実績 Total Solution Engineering を提供いたします!

しのはらアレスサービス集団会社

プレス業界のIoT(背景)

- ▶ IoT(Internet of Things)は、プレス業界でも導入に 積極的な企業が増え始めている。
- ▶ しかし、現状プレスユーザーに浸透していない。
- ▶ ユーザー側も「IoT」というワードは知っているが、 どのように活用してよいか分からない。

プレスユーザーに対するIoT導入の課題

- ▶ プレスを用いた生産現場では、様々なメーカーのプレス 機械が混在していることが多い。
- ▶ メーカーは自社機械のみ対応している為、様々なメーカーのプレス機械を持っているユーザーは、IoTを活用した監視システムの統一ができない。
- ▶ プレス機械の知識が少ないユーザーは、どこを監視してよいか分からない。
- ▶ 監視箇所が分かってもセンシングの方法が分からない。

解決策: 〒□ SUSTEM

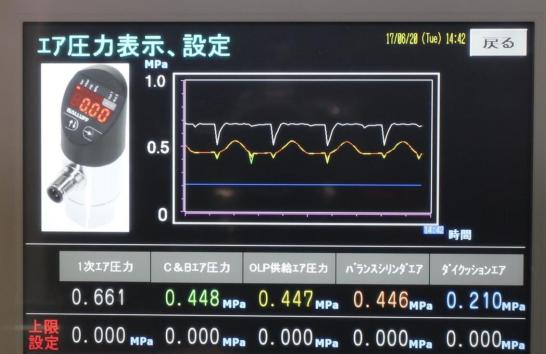
前述したお客様の不明確な部分を明確にしたものが PMsystem(Preventive Maintenance system)である。

- ▶ PMsystemは、お客様のプレス機械の予防保全を行う為の 商品。
- ▶ 監視項目を標準で用意。プレス機械の主要な部分を監視。
- ▶ メーカー、機種、サイズ問わず対応。
- ▶ 各監視項目に「しきい値」を用意し、危険段階に応じて アラームが発報される。









導入事例

- ▶ 予防保全を以前から検討しているユーザー様に、予防保全のツールとしてPMsystemを導入。
- ▶ PMsystemが監視している偏荷重の数値が高くなると不良 品が発生することが判明した。
- ▶ また、安全装置の作動回数が多いことも分かり、作業方法を変更した。
- ▶ 結果として、予防保全体制を構築しつつ、不良品の削減と 作業効率の向上を実現した。